## 胆道癌 (進行・再発) 1st Line

## CDDP+GEM療法

患者 I D: **@PATIENTID** 

患者氏名: @PATIENTNAME

身長(cm)体重(kg)体表面積(m³)\$HEIGHT01\_DocWHEIGHT01\_Dc#VALUE!

 投与スケシ・ュール:
 1 コース 21日間

 使用基準:
 class A 以降class C

投与日を含め3日間は1.5L程度の水分摂取が必要。摂取困難な場合は輸液を使用

指示1: 体重測定 毎日起床時

指示2: 利尿剤投与指示 以下条件でフロセミド1A iv

化学療法開始直前と比べて 2kg以上の体重増加があり、利尿剤未使用

注意: 投与後3日目以降も水分摂取が少ない場合には、輸液を考慮すること

外来で施行の場合は利尿剤を処方しておくこと

《使用薬剤》

シスプラチン (CDDP) : シスプラチン注 50mg/100mL/V、10mg/20mL/V

ゲムシタビン (GEM) : ゲムシタビン点滴静注用 200、1000 mg/V

投与量:

~ ·				
薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
シスプラチン	25 mg/m²	#VALUE!		1, 8
ゲムシタビン	1000 mg/m²	#VALUE!		1, 8

## 〈〈 タイムスケジュール:開始時刻 〉〉

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日(Day1); **1月1日** (土) day8 **1月8日** (土)

メイン 側管

0時00分 ① 生理食塩液 500mL

2時間で点滴静注

2時00分 ② ソリタT3号 500m L

側管から③と同時に2時間以上かけて点滴静注

<u>※メインの投与時間を優先すること。</u>

2時00分 3 生理食塩液 50mL + アロキシ 1 V + デキサート 13.2mg (6.6mg×2)

②と同時に開始し、15分で点滴静注

2時15分④生理食塩液 250mL+ シスプラチンOmg

1時間で点滴静注

3時15分 ⑤ 生理食塩液 100mL + **ゲムシタビン(GEM) 0mg** 

30分かけて点滴静注

REFERENCE

Juan Valle, M.D., Harpreet Wasan, M.D., Daniel H. Palmer, M.D et al: N Engl J Med 362:1273-81, 2010

Cisplatin Plus Gemcitabine versus Gemcitabine for Billiary Tract Cancer

T Okusaka, K Nakachi, A Fukutomi, et al:British Journal of Cancer 103:469-474, 2010

Gemcitabine alone or in combination with cisplatin in patients with biliary tract cancer

a comparative multicentre study in Japan

2011年8月度化学療法プロトコール審査委員会承認:2011年8月8日 更新:2017年2月13日

コース目

O. OmL